

## 経営のヒント88 健全な組織

### 健全な組織とは？

元気な会社。

これ、どんな会社なのか？

このわかったような、わからない言葉の概念。

イメージとしては、社員が生き生きとしていて、いつも笑顔で、前向きな気持ちで仕事に取り組んでいる。そして、活発で、素直な議論が職場のあちこちで、繰り広げられている。

又、階層や部署を越えて、お互いに支え合うことのできる組織ですね。

それぞれの努力や創意工夫が噛み合い、相乗効果を生み出すことで組織は強くなります。

このような「組織の健全さ」は、組織が強固であるためには欠かせない要素ですね。

成功する組織に共通する特質として「賢明さ」と「健全さ」の2つがあります。

まず、リーダーは「賢く」するよりも、「健やか」にすることに力を入れるべきです。

私も仕事柄、いろいろな組織の中で人のタイプを観ています。

そして感じることは、「賢い」人は、組織の活性化を奪っていることに気づいていないことが多いこと。

「賢い」人は、効率を考えるために、せっかくの対話の機会を奪っていることに気づいていない。

そして、すべての判断の基準が自己中心的・自分の都合を優先している結果になっている。

結果として、「賢さ」を追及すると、組織が活性化しないこととなる。

一方、「健全さ」を追及するとは、どんなことなのか？

必要条件として、どんなことがあるのか、考えてみましょう。

#### 1. 組織としてのルール（規律）が明確であること。

これはメンバーの誰もが大切に、いつも守ろうとしていることが大切。

#### 2. 評価が明確に、公平に、行なわれていること。

そして結果よりもプロセスを重視し、常に透明性があること。

#### 3. 進化、成長するにはチームが必要との認識が浸透していること。

組織の強みを最大限に生かすには、どうすればいいのか？常に考えている。

#### 4. 未来（ビジョン）どうしたいのか？を明確にしていること。

### <経営のヒント>

**組織として「健全さ」を追及しましょう！**

そのためには「健康診断」です。

**「健全さ」を測る項目を考えましょう！**

例えば、笑顔はありますか？挨拶はありますか？

会議、ミーティングは活性化していますか？

5Sと躰は、どうなっていますか？

夢やりがいは、もっていますか？